

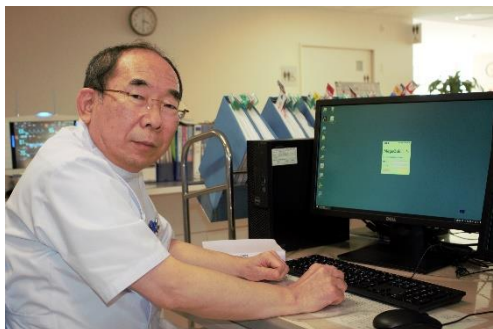


# みどりの里だより

第7号

発行：2021年3月

## 巻頭あいさつ



昨年8月31日に長橋から築港の新施設に移転して半年経過しようとしています。山の施設(長橋)で約2年半生活していましたので、海の施設(築港)との違いを感じながら新たな生活に浸っています。仕事環境で一番大きな変化は紙カルテから電子カルテへの移行です。最初の2か月間は器械の操作に早く慣れて、そこに医療実務に耐えうる情報を入力しなければならないため相当しんどい日々でした。しかし、電子操作に慣れる

に従って医療記事記載、検査オーダー入力、検査結果の閲覧などが短時間で済み、過去のデータやX線写真との比較も容易なため、アナログの中で生きてきた人間としてはデジタル世界の効率の良さにひれ伏すような感覚です。

当施設は済生会小樽病院と廊下続きの施設ですので、長橋では十分ではなかった医療連携もより良好となりました。さらに築港にある近隣の商業施設との協力体制を模索しているようですので利用者さまやご家族にとっても新しい時代に適合した発展が期待できそうな施設となっております。

最後に、私は札幌市星置に住んでいてJR通勤ですが、銭函駅から朝里駅、さらに築港駅までの海と海岸線の美しさはおそらく日本有数ではないかと感じています。窓を開けて手を伸ばせば海の波に届きそうな距離感で電車が走っていることは怖さとする種のワクワク感を覚えます。

診療部長 新飯田 裕一

## 今号の内容

### ○イベント紹介

秋祭り／劇団みどり「一寸法師」／ハロウィン仮装行列／クリスマス会／リハビリ神社／節分／雪遊び／新成人を祝う会／ひなまつり

### ○お知らせ

パンフレット／広報誌「つ・き・ひだより」



## みどりの里の理念

私たちは一人ひとりの命の輝きを見つめ、  
安全で心のこもった療育の提供に努めます。

# イベント紹介

2020年10月～2021年3月

今年度後半も新型コロナウイルス感染症によるさまざまな制限が続いており、面会や外出が難しい期間でした。施設内でのイベントは、実施場所を複数に分けたりオンラインを活用したりと、感染防止に努めながら実施してきました。利用者みなさまが楽しく参加されている様子を、今号でも写真とともにご紹介します！

秋



秋祭り

10/28・29

2階のリハビリテーションホールにて、お祭りのBGMの中、出店（綿あめ）・足湯・釣り・ビンゴを行いました。足湯では、いくつかの温泉地から好きな場所を選んでもらい、足を浸けてもらいました。気持ちよさそうな表情でリラックスされていました。釣りは、目当ての商品を釣り上げると全身で喜びを表現している方もいました。ビンゴ大会では、番号が出るたびに一喜一憂されていました。2日目には毎年恒例の山車が各病棟を回りました。今回で5度目の出番の手作りお神輿をみんなで「わっしょい！わっしょい！」と引っ張り、元気に声を出していました。



わっしょい！  
わっしょい！



## 劇団みどり公演「一寸法師」

10/20

「劇団みどり」はリハビリテーションの一環として、各フロアの利用者さんによる劇団員8名で活動し、年2回の施設内公演を行っています。

10月には移転後初となる2020年度第一回公演「一寸法師」を無事終わることができました。

4月より練習を開始し、9月の施設移転後は新しくなったステージや音響・照明などに緊張しながらも、練習を重ねました。その甲斐あって、本番では練習を通じて一番の演技をお届けすることができました。

感染対策をしつつも、施設内から予想以上の観客が集まり、素敵な演技には沢山の歓声が上がりました。声援を受けて、演者・スタッフ共々、大感激の公演となりました。

次回の公演も楽しみましょう！



一寸法師



お姫様



鬼



おばあさん



殿様



## ハロウィン仮装行列

10/30

毎年恒例となったハロウィン仮装行列が、今年は新しい施設での初開催。利用者さんは今年も個別作業療法介入の時間に手作りした、思い思いの衣装に身を包み行列しました。

無事にすべてのフロアを回ることができ、職員への日頃の感謝をお菓子上に乗せて届けることができました。デイルームでみんなが集まってくれているフロアもあり、温かく迎え入れていただき、参加者一同大喜びでした。

来年は利用者さんがどんな仮装をして現れるのか楽しみにしててください！



TRICK  
OR  
TREAT





## クリスマス会

クリスマスツリーやイルミネーションで彩られる中、12月10・15・17日の3日間で各病棟のクリスマス会を行いました。内容は劇、ハンドベル、ダンス、職員による歌や楽器演奏と、各病棟で趣向を凝らした催しがありました。

サンタクロースからは絵本やドリームスイッチなどのプレゼント。利用者さんたちはわくわくした様子で受け取っていました。最後にケーキとジュースを召し上がり、閉会となりました。皆さん笑顔のひと時を過ごされていました。



今年度もセコマサンタからプレゼントを頂きました！

## リハビリ神社

1/4~8

年が明けた1月4日~8日の一週間、毎年恒例のお正月イベントを実施しました。7日には、本物の臼と杵を使って、みんなでお餅つきをしました。

参加者は正月にちなんだ絵馬やおみくじ、縁日コーナーを回り、お餅つきでは利用者さんの手を取って実際に「ぺったん！」と餅をつく感覚を楽しんでいただきました。

沢山の利用者さんがリハビリや療育活動の一環で参加してくださり、皆さん存分に楽しんでくださいました。



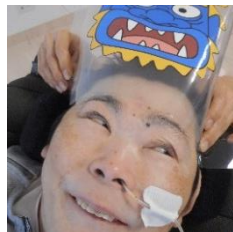
## 節分



2/2

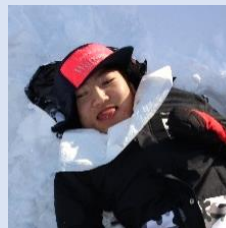
今年の節分は暦のずれの影響で、124年ぶりの2月2日でした。行事では、まずは年男・年女のご紹介がありました。みどりの里の利用者さんには、丑年の方は9名いらっしゃいました。そして、劇や踊り・紙芝居などを行いました。鬼に豆（ボール・おやつ）をぶつけて、コロナを吹き飛ばすくらいの厄払いが出来たのではないのでしょうか。

最後はおやつにプリンを食べて、皆さん満足した表情で終わられていました。



## 雪遊び

冬の季節を楽しめるように、屋上での「雪遊び」や2階テラスでの「雪まつり」を行いました。屋上では、スノーウェアを着て雪の上に寝転んだり、そりに乗って屋上を一周したりと、思い思いの楽しみ方をしていました。雪まつりはスノーキャンドルづくりなどの準備から利用者さんも参加。夕暮れ時には幻想的な雪あかりが灯っていました。



## 新成人を祝う会

1/13

今年度は1名の利用者さんが20歳を迎えられました。利用者さんの手形で作った記念品や職員からの色紙を受け取り、たくさんの笑顔を見せてくれました。会の終盤では、小さい頃からの写真を集めたスライドショー上映がありました。これまでの歩みを思い、職員や利用者さんの目からは涙がこぼれていました。



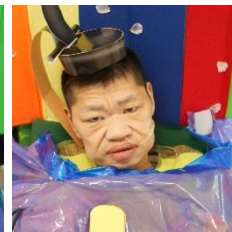
お母さんリモートでご参加ください、ご本人へのお祝いの言葉や職員への感謝のお言葉をいただきました。



## ひなまつり

3/3

3月の季節行事と言えば「ひなまつり」。今年度も各病棟で、おひなさまのお化粧をしたり記念撮影をしたりとイベントが開催されました。おびな・めびなの衣装に身を包まれての写真撮影では、キリッとした表情でカメラを見ている方もおり、楽しんで参加されていました。



## リフト導入

移転に伴い、各病棟とリハビリホールに「リフト」という機械が設置してあります。ベッドから車いす、車いすからストレッチャーへの移動を安全に行えるものです。

利用者さんの中には、ハンモックのように揺れを楽しんでいる方もいます。職員の腰にも優しい優れモノです。



「スリング」という布で利用者さんを包み、四方をリフトに引っ掛けて持ち上げます。

# 広報からのお知らせ

施設の移転に合わせて、広報もリニューアルしました！

## リニューアル① パンフレット



昨年9月に長橋から築港へ移り、気持ちを一新して利用者さんや新施設の魅力を伝えるべくパンフレット作り着手致しました。約2か月半の期間を要しましたが、私たちとしても納得のいく出来となり、作成時から色々ご協力いただいた石井印刷さんには感謝しております。利用者さんのとても良い表情がよく写っていますので、是非ご覧下さい！

## リニューアル② 広報誌「つ・き・ひだより」

開院当初から続いていた「西小樽病院広報」はNo213というおおよそ17年半の歴史をもって終了致しました。その歴史を偲びつつも新たに迎える歴史の始まりということで、新施設広報誌としての名称を職員の皆様に公募することに決定。数ある公募の中からそれぞれのフロアの名前をとった「つ・き・ひだより」が選ばれました。つばさ、きずな、ひかりのフロアから構成されるこのネームは名称・意味合いとしてもバッチリ。新施設の魅力を存分に伝えていけたらいいなと思っています。

つばさ  
きずな  
ひかり

「つ・き・ひだより」では「日常のひとこま」というタイトルで各フロアの“日常”にピックアップした内容を毎月順番でフロアに担当してもらい連載記事にしています。デイルームに集まり活動したお話や、卒寿を迎えられた利用者さんのお話、クリスマス制作をしたお話等、そのフロア毎の普段の療育活動等がよく伝わる内容となっています。今は残念ながら色々出来ない環境下の中ではありますが、何が出来るのかを考えながら利用者さんたちと毎日楽しく過ごせるよう工夫していきます！



▲ 日中活動（カラオケ）



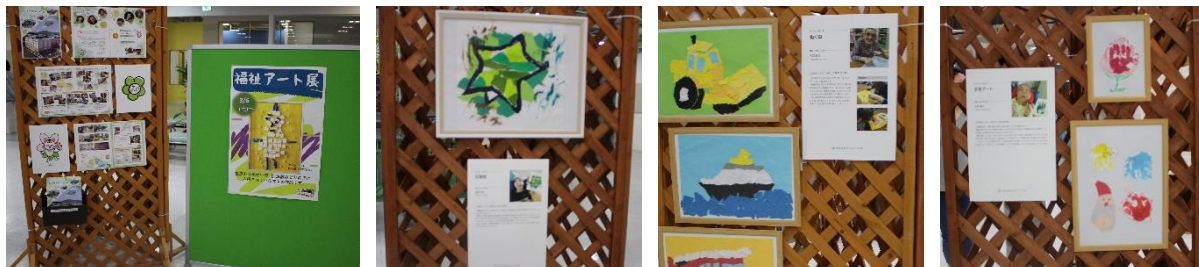
▲ 卒寿のお祝い



▲ クリスマス製作

## 福祉アート展での作品展示

北海道済生会とウイングベイ小樽が共同で行っている「ウエルネスタウン事業」の一環として、ウイングベイ小樽5番街1階に「済生会ビレッジ」が開設されました。誰でも自由に通行することのできるスペースがあり、3月6日より行われている「福祉アート展」ではみどりの里の利用者さんが制作した作品を展示しています。今回はリハビリテーション活動で制作された作品を多く展示していますが、今後は病棟での作品なども展示していく予定です。



## ご協力ありがとうございます

2020年10月～2021年3月

企業・団体名	内容
株式会社 セコマ 様	クリスマスケーキの寄贈

## 2021年度の行事予定

5/12 春のお楽しみ会

12/15 クリスマス会

8/2  
~10 七夕

2/3 節分

10/13 秋のお楽しみ会

3/3 ひなまつり

11/10  
~12 新成人を祝う会

ひかりのフロア（A病棟）：11/11  
 きずなのフロア（B病棟）：11/10  
 つばさのフロア（C病棟）：11/12

「セラピードッグ」「ホスピタル・クラウン」「松前神楽鑑賞会」など、外部の方に依頼して実施する行事については、新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえて判断いたします。

※日程は変更になる場合があります。

発行 社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 北海道済生会小樽病院  
 重症心身障がい児(者)施設 みどりの里  
 〒047-0008 北海道小樽市築港10番1号  
 TEL：0134-32-5131 FAX：0134-29-2164

